

高齢者の虐待と法律の改正

オーストラリアは急速に高齢化しており、それとともに高齢者虐待の可能性も高くなりました。オーストラリアの法律はどのように高齢者虐待に対応し、どのようにしてオーストラリアの高齢者を守ることができるのでしょうか。この質問が現在オーストラリア法律改正委員会 (Australian Law Reform Commission, ALRC) により検討されています。

高齢者の虐待は、身体的、性的、心理的あるいは財政的の場合があります。オーストラリア家族研究機関 (Australian Institute of Family Studies) の 2016 年度の報告書によると、最も頻繁に生じる虐待は財政的なものであり、家族の一員によるものです。例えば、成人になった子供が高齢者である両親を利用し、持ち家や貯金を使い込む場合などがそうです。財政的虐待の最大の被害者は高齢者の女性であり、同時に高齢者の女性は家族による暴力を受ける可能性が最も高くなっています。

英語を話すことができない高齢者は、英語が流暢ではない、あるいは情報またはサービスにアクセスできないため、高齢者虐待を受ける可能性が高くなっています。最近移民した方では、正式ではないサポートネットワークを失ったことにより、さらに状況が悪化することがあります。異なるコミュニティにおいては、高齢者虐待が認識される方法および対応する方法に影響を与える文化的要素も考えられます。

コモンウェルス法が高齢者を虐待から守る方法について調べる際、ALRC は財政機関、年金、社会保証、高齢者介護および健康の領域を調べ、これらの領域に取り組むオーストラリア全国の組織や個人から意見を求めています。

ALRC はみなさんのコミュニティから意見をお聞きすることに大変興味をもっております。高齢者虐待を経験あるいは見たことがある方は、elder_abuse@alrc.gov.au に電子メールで連絡、あるいは (02) 8238 6300 にお電話ください。

ALRC は 2016 年 6 月 15 日に高齢者虐待問題 (Elder Abuse Issues Paper) に関する論文をリリースいたします。www.alrc.gov.au/publications/elder-abuse をご覧になる、あるいはダウンロードしてください。